平成28年度

歴史的建造物の保全・活用に係る専門家育成養成講座 日程表

プロバイダーID:20000010 (一社)群馬建築士会

日程	テーマ	内 容	時間	講 師
平成28年 10月29日 13時～ 16時	歴史的建造物の 保全・活用の意義 専門家の役割	・オリエンテーション<文化財建造物をどのように考える> ・文化財建造物の保全・活用することの意義 ・ヘリテージマネージャーの存在意義 ・文化財建造物に対する専門家の役割	1 2	建築士会事務局 田仲 豊 会長 前橋工科大学 星 和彦 先生
11月5日 13時～ 17時	文化財建造物の保護 群馬県の文化財建造物	・文化財保護の歴史 ・保護の枠組 ・文化財建造物の近年の動向 ・群馬県の概観/事例紹介 ・文化財建造物を見に行こう/リスト作成 ・群馬県内の文化財建造物の概要	1 3	群馬県教育委員会 文化財保護課文化活用係 齊藤 英敏 先生 県文化財審議会専門部会長 村田 敬一 先生
	「自主演習」	◆身近な地域の文化財建造物での実践 ・文化財建造物の発見・抽出のための調査 ・地域的・都市的・景観的文脈からの調査・分析・評価 ・発見した文化財建造物の調査票作成	6	報告書
11月19日 13時～ 16時30分	建造物の調査	・建造物調査の基本的事項(現状、痕跡、履歴、復原) ・歴史調査と資料調査 ・建造物の位置づけ(景観法、歴史まちづくり法ほか) ◇(演習)登録文化財・登録業務のシュミレーション	3.5	東京家政学院大学 大橋 竜太 先生
11月26日 10時～ 17時	「自主演習」 場所未定	◆文化財建造物の実測調査実習 ◆修理現場見学 ・配置図、平面図、断面図の作成実習 ・痕跡調査の実習 ・写真撮影の実習	6	上野 勝久 先生 小林 直弘 先生(工学院大学) 村田 敬一 先生 大橋 竜太 先生
12月17日 13時～ 16時30分	修理設計と維持管理	・文化財建造物の破損調査と修理設計 ・日常の手入れと点検、維持管理計画 ・周辺の現況把握と環境整備 ◇(演習)登録文化財の保存修理のシュミレーション	3.5	横浜国立大学 大野 敏 先生
	「自主演習」	◆発見した地域の文化財建造物(調査建造物) ・調査建造物の所有者の承諾、所有者からの聞き取り調査 ・調査建造物の歴史的資料の収集と検証 ・調査建造物の実測調査	7	報告書
平成29年 1月21日 13時～ 16時30分	保存と活用	・修理と活用の多様な展開 ・近年の保存修理の技術と技法 ・活用事例と社会的役割	3.5	文化庁文化財部参事官 上野 勝久 先生
	「自主演習」	◆文化財建造物の修理の基本設計 ・建造物の破損調査、履歴調査 ・保存修理の基本方針と活用計画 ・基本設計、修理内容、活用のための措置	7	報告書
2月4日 13時～ 16時30分	防災計画と耐震性能	・事故や大規模災害への措置 ・火災に備える/防災計画 ・地震に備える/耐震計画	3.5	工学院大学 後藤 治 先生
	「自主演習」	◆自主演習の総括 ・平面図・配置図等の調査図面の整理 ・調査のまとめと所見書作成 ・発表プレゼンテーション打合せ、検討・まとめ	3	報告書
2月25日 13時～ 16時30分	現場に学ぶ(研修)	・富岡製糸場の保存活用 ・蚕糸産業遺産群の保存活用 ・のこぎり屋根工場の保存活用	3.5	元長岡造形大学教授 木村 勉 先生
	「自主演習」	◆記録報告書の作成 ・調査票と所見書の発表、過去・現在・これからの展望 ・所有者の意向を踏まえた将来の展望、活用案 ・図面の整理:位置図、配置図、平面図、立面図等	3	報告書
3月4日 13時～ 16時30分	講評会	◆総括 ・自主演習の発表と講評 ・修了式	3.5	講師全員 建築士会事務局

座学 講習会 会場:建設会館 3階 研修室

計 60 時間